

- 問1 種子植物が発芽する際、最初の養分を蓄えている葉の部分を何という？
- 問2 発芽した際に子葉が1枚で、根がひげのような形をしているグループを何という？
- 問3 胎生を行う動物において、親から栄養や酸素を子に受け渡すための特別な器官を何という？
- 問4 顕微鏡の対物レンズが、観察するものに最も近い位置で果たしている役割を何という？
- 問5 脊椎動物のうち、胎生という特徴を持ち、子供を乳で育てるグループを何という？
- 問6 肺呼吸のほかに、皮膚を通した呼吸を併用して酸素を取り込む生物のグループを何というか？
- 問7 被子植物において、受粉後に発達して種子となる植物の組織を何という？
- 問8 顕微鏡で観察する際、対物レンズとプレパラートとの距離を調整するために回すねじを何という？
- 問9 親の体内で子がある程度育ってから生まれる生殖のしかたを何という？
- 問10 双子葉類の葉に見られる、網目状に発達している組織を何という？
- 問11 節足動物が成長する過程で、硬い外骨格を脱ぎ捨てて体が大きくなる現象を何という？
- 問12 種子植物のうち、胚珠が子房に包まれている植物の総称を何という？
- 問13 被子植物が種子から発芽した際に最初に出る葉のことを何という？
- 問14 顕微鏡で観察する試料をのせるために用いられる、薄く平らな透明なガラス板を何という？
- 問15 一般的に、顕微鏡の倍率が高い対物レンズほど、レンズの形にはどのような特徴があるか？
- 問16 被子植物において、おしべでつくられた花粉がめしべの先につくことを何という？
- 問17 葉で光合成によって作られた養分を、植物の体全体へ運ぶための管を何という？
- 問18 コケ植物が体を地面や岩に固定するために持つ、根のような働きをするつくりを何という？
- 問19 顕微鏡の構成要素のうち、観察者の目に近い位置にあるレンズを何という？
- 問20 昆虫やクモ、エビやカニなど、体や足に節があり、外骨格を持つグループを総称して何という？
- 問21 えらの表面に多数分布し、血液と水の間で気体を交換する器官を何というか？
- 問22 顕微鏡の倍率を決める際、目元側に取り付けられているレンズを何という？